最新技術動向の概説とその情報源【オンラインライブ】（4126150）

イノベーションを通した最新技術の適応が、企業の競争力や差別化のために重要な要素となるケースが多くなってきました。技術の進歩と、多様性の速度は、年々増していく一方です。こうした状況において、トレンドになっている技術概念を素早く理解いただけるよう、最新技術・技術動向を俯瞰して概説します。また、技術動向の調査方法について、講師の経験を基にお話しします。

開催日時	2027年3月10日(水) 9:00-16:00ライブ配信
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(IT技術　最新動向)、データ・AI活用・技術動向(AI・新技術　検証)
カテゴリー	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル
講師	舘田潤 氏 （キンドリルジャパン株式会社　アドバイザリー・アーキテクト ） 2003年日本IBM入社。関西の中堅企業のお客様担当SEを歴任 2012年人材交流の一環でJR九州に出向。鉄道安全推進・サービス企画に従事 2013年の帰任後、OSSやコンテナー技術に関心を持ち、同分野のシステム設計・構築を担当 2021年 日本IBMの分社に伴いキンドリルジャパン株式会社へ
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信（指定会場はありません）
対象	企業内で情報システムを企画・開発・運用保守をされる方 中級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途に発送（お申込時に送付先の入力をお願いします）
※本講座のテキストにおいてデータでの配布はいたしません。
※開催７日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。
■開催日までの課題事項
特になし

企業活動において、ITの重要性は年々増しています。イノベーションを通した最新技術の適応が、
企業の競争力や差別化のために重要な要素となるケースが多くなってきました。
技術の進歩と、多様性の速度は、年々増していく一方です。
しかし、企業内の情報システム部門では、日々の業務に追われ、最新技術を導入、検証する余裕がとれないのが実情です。

本講座ではこうした状況において、企業の情報システム部門の担当者向けに、
トレンドになっている技術概念を素早く理解いただけるよう、最新技術・技術動向を俯瞰して概説いたします。
また、そうした技術動向の調査方法について、講師の経験を基にお話しいたします。

＜内容＞
1. DXと情報システム部門の役割

2. 技術動向概説
・オープン・ソース・ソフトウェア

・クラウド/クラウド・ネイティブ
・ブロックチェーン
・人工知能
・その他最新の話題

3. 最新技術動向の調査方法～講師の経験を基に～

■参加者の声
・幅広く最新の技術動向が知れて有意義なセミナーだった。
・先端技術の導入として受講して良かった。
・最新技術動向を学びつつも、「そもそも」の初歩的な知識についても一緒に学び得ることができ、大変参考になった。